

---

# きっと、いつか

翡夏

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

きつと、いつか

### 【Nコード】

N8125C

### 【作者名】

翡翠

### 【あらすじ】

漫画の中でしか知らなかった先生との恋。出会いから思いが実り付き合う事に。でも、そこにはたくさんの辛い事があった。そんなことに負けずわたしは彼を愛した。

## プロローグ

わたしが彼に出会ったのは16歳間近の時だった。

17歳という歳の差など全く関係なかった。

彼はわたしの高校に赴任したばかりの数学教師。

話す事などほとんどなかったが、わたしはなぜか彼に惹かれていった。

## 第1話 初めての恋

桜の花が香る4月。わたしは高校に入学した。

中学から部活を続けていたため高校でも部活仲間とよく遊んでいた。そんなある日。友人の一人に、

「合コンするんだけど行かない？」

と誘われた。

遊びたいという気持ちにおされ、

「いいよお。」

と行く事にした。

日曜の渋谷で相手の男の子を待った。…きたっ！…ハズレ。

まあ、会ったのだから仕方ない。5対5という形でカラオケへ。顔はいまいちだったけど話すと意外と楽しかった。何人かとメアドを交換して、その日はそれだけで終わった。

しばらくしたある日、知らない人から親しげなメール。

気持ち悪いと思って無視していたら、合コンでメアドを交換した一人から、

「友達がメールしたっていうから教えただ！ごめんね。」

と軽い返事が…。

しよすがなく、顔も知らぬ篤と言う男の子とメールを続けた。

しばらくメールをしてると、

「今度遊ぼうよ！」

と言ってきた。

まあ暇だしいつか…お互い友達を連れて遊ぶことに。

会ってみたら意外にタイプ 背が高いのがわたしの中でストライク  
！！

その日で意気投合して付き合う事に。でも、その恋も長くは続かな

かった…。

1ヶ月でふられ、2ヶ月落ち込んだ…初めての彼氏で初めての失恋

……

初めて好きと言われ、初めて好きな人とキスをした。

私の一番甘い恋だった。

これからも、きつと、もうこんな恋をすることはないだろう。

あの時のわたしはまだ本当の恋なんて全く知らなかった。次に自分がとんでもない恋をするなんて…

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8125c/>

---

きっと、いつか

2010年11月14日03時02分発行